1人1台端末の活用による実践事例

学 校 名	岡山県立倉敷中央高等学校		
実践者等	三浦徳行	実践日	令和3年11月10日
実践場面	数学実践(学校設定科目)		
対象生徒 (学年等)	3年		
単 元 名	ビジネス数学		
使用したアプリ等	Classroom、Forms、スライド		
実践の概要 (ねらい等)	問題演習(ビジネス数学検定2級程度の問題)の正答率等を分析するために、Forms を活用して解答を入力させる。正答率をリアルタイムに表示することで、生徒の学習意欲を喚起する。		

実践の内容

- 1 本時の目標提示
 - 〇スライドで本時の目標を提示する。
 - ・正しい選択が根拠(数値)をもって、できるようになる
 - ・把握力・分析力・予想力を身に付ける
- 2 授業前アンケート
 - OForms で、出席と宿題の出来を確認する。
- 3 宿題の解説
 - OClassroomに掲載した問題について、スライドを活用して説明する。
- 4 小テスト
 - 〇解答を Forms に入力させる。
 - →生徒に問題別の正答率をリアルタイムで知らせる。(拡大提示)
- 5 小テスト解説
 - 〇スライドを活用して説明する。
 - OForms で問題別の正答率を確認する。
- 6 次時の授業内容説明
- 7 本時の自己評価
 - OForms を活用して評価する。
- 8 本時の振り返り
 - 〇チェックシートに本時の結果と感想を書かせ、振り返りを行う。
 - 〇生徒がチェックシートを記入している時に、本時の自己評価の結果を拡大提示する。





